

令和7年度 教科専門試験 高等学校・特別支援学校（世界史）解答用紙【解答例】

受験校種	高・特	教科科目	世界史						得点	
------	-----	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

1 (4点×15)

【地理】

問1	液状化現象	問2	コンテンツ産業	問3	アボリジニ
----	-------	----	---------	----	-------

問4	OPEC (石油輸出国機構)	問5	ウ
----	-------------------	----	---

【日本史】

問6	壬申の乱	問7	イ	問8	エ
----	------	----	---	----	---

問9	新婦人協会	問10	警察予備隊
----	-------	-----	-------

【世界史】

問11	イ	問12	王権神授説	問13	イ
-----	---	-----	-------	-----	---

問14	ガンディー	問15	オ
-----	-------	-----	---

令和7年度 教科専門試験 高等学校・特別支援学校（世界史）解答用紙【解答例】

受験校種	高・特	教科科目	世界史						得点	
------	-----	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

2 (20点)

問1	C
----	---

(4点)

問2	ギリシア語やアラビア語がラテン語に翻訳された。
----	-------------------------

(6点)

問3	A
----	---

(4点)

問4	アルジェリアの独立を認めるとともに、アメリカ合衆国に対して自立的な外交政策を追求し、核兵器を保有したほか、中華人民共和国を承認した。NATOへの軍事協力も拒否した。
----	--

(6点)

令和7年度 教科専門試験 高等学校（世界史）解答用紙【解答例】

受験校種	高	教科科目	世界史						得点	
------	---	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

3 (30点)

1919年に成立したヴァイマル共和国はエーベルトを大統領に、社会権や普通選挙制などが規定された。賠償金の支払いを求めるフランスなどによってルール占領が発生すると、不服従運動で対抗したため生産力は低下し激しいインフレが発生した。1923年シュトレゼマン首相はレンテンマルクの発行によってインフレを収め、アメリカからのドーズ案の提案を受けて経済を立て直した。さらに1925年にはロカルノ条約によってラインラントの非武装化を確認し、1926年には国際連盟に加盟して国際協調を模索した。しかし、1929年に世界恐慌が発生すると、1930年の選挙でヒトラーを党首とするナチ党が躍進し、軍部や産業界の支持を得て、1932年の選挙では第1党に躍進した。1933年に政権を握ったナチ党は、国会議事堂放火事件を契機に共産党を弾圧し、圧倒的多数を握った国会で全権委任法を成立させた。1934年にヒンデンブルク大統領が死去するとヒトラーは大統領の権限を併せ持つ総統を名乗り、独裁者となった。1935年にナチス＝ドイツは住民投票によってザール地方を編入し、再軍備を宣言した。1936年にロカルノ条約を破棄し、ラインラントに進駐する。1938年にはオーストリアを併合するとともに、チェコスロヴァキアに対してズデーテン地方の割譲を要求し、ミュンヘン会談で割譲を認められた。ヒトラーはこの会談での約束を無視してチェコスロヴァキアに侵攻し、これを解体した。さらに1939年に独ソ不可侵条約を結ぶと、同年9月ポーランドへの侵攻を開始した。

令和7年度 教科専門試験 高等学校（世界史）解答用紙【解答例】

受験校種	高	教科科目	世界史						得点	
------	---	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

4 (30点)

7世紀頃からアラビア海や紅海の沿岸が発展し、メッカではムハンマドによってイスラーム教が創始された。イスラーム勢力はササン朝を滅ぼし、西アジア一帯に進出し、新たに作られたミスルに移住して支配層になった。8世紀になるとインド洋ではダウ船を用いたムスリム商人が、南シナ海ではジャンク船を用いた中国商人が活発に活動した。アフリカ東岸ではこのようなムスリム商人の活動を受けて、キルワなどの都市が発展しアラビア語の影響を受けたスワヒリ語が生まれた。一方、唐では7世紀に義浄が海の道を通してインドへ渡り、のちに著した『南海寄帰内法伝』には立ち寄ったシュリーヴィジャヤでの仏教の隆盛が描かれた。仏教は11世紀ごろからビルマのパガン朝でも広がり、東南アジアで上座部仏教が栄える契機となった。

13世紀に南宋を征服した元が東南アジアにも進出し、陳朝はこれを退けたが、パガン朝は滅亡した。他方、ジャワでは朝貢を求めた元を排しヒンドゥー王朝のマジャパヒト王国が成立した。元では、西方由来のコバルトにより染付と言われる新たな陶磁器が生まれ、海の道を通じて世界各地に大量に輸出された。また、元は大都を結節点として、運河を用いて海の道と内陸交易路を結び付け、色目人と言われたムスリム商人を重用した。この元の侵入を撃退したエジプトの 맘ルーク朝は、メッカ・メディナの保護権を獲得し紅海沿岸を支配した。彼らが保護したのがカーリミー商人である。紅海の貿易を独占し、香辛料や絹織物などのアジアの産物をカイロに運ぶことで地中海交易と海の道を結び付けた。

14世紀に明が成立すると、永楽帝は鄭和に命じて南海遠征を行わせた。鄭和は東南アジア最初のイスラーム王朝であるマラッカ王国に寄港し、アフリカ東岸のマリンディに至った。15世紀末にポルトガルはアフリカの喜望峰を越え、やがてヴァスコ＝ダ＝ガマはカリカットに到達し、海の道にヨーロッパ諸国が本格的に進出する端緒を開いた。

令和7年度 教科専門試験 高等学校（世界史）解答用紙【解答例】

受験校種	高	教科科目	世界史						得点	
------	---	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

5 (10点×4)

(1)

明代後期（16世紀）から実施された税法。メキシコや日本からの銀の流入によって、中国で銀が主要な通貨になったことを受けて、租税と徭役を銀に換算し、一本化して納入させた。この税制のもと、塩の専売で政府と結びついた山西商人や新安商人などの特権商人は全国的に活動し、巨大な富を築いた。

(2)

313年にローマ帝国のコンスタンティヌス帝によって出された法令。帝国の統一を維持するためにキリスト教を公認した。コンスタンティヌス帝がローマ全土を征服するとともに、キリスト教の公認がローマ全土へ広がった。

(3)

聖職叙任権をめぐるローマ教皇と神聖ローマ皇帝の争い。教皇グレゴリウス7世は聖職叙任権を世俗権力から教会の手に移して教皇権の強化を図ったが、皇帝ハインリヒ4世は反発し闘争となった。教皇は皇帝を破門し、皇帝が謝罪するカノッサの屈辱後、ヴォルムス協約により両者の妥協が成立した。

(4)

写真はアメリカにおける大陸横断鉄道の記念式典を写したものである。鉄道の完成によって東部の工業地帯と太平洋沿岸が結ばれ、西部開拓が一層加速することとなった。

令和7年度 教科専門試験 高等学校・特別支援学校（世界史） 解答用紙【解答例】

受験校種	高・特	教科科目	世界史						得点	
------	-----	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

6 (20点)

【単元（題材）の主題】

ギリシア人の社会にはどのような特徴があり、それがのちのヨーロッパ近代文明にどのような影響を与えたのだろうか。

【授業の展開例】

○本時のねらい

- (1) ギリシア人のポリスをオリエントの都市国家と比較しながら考察し、その特徴を理解させる。
- (2) 諸資料を活用して、民主政が発達した背景や現代の民主主義との相違点を多面的・多角的に考察し表現させる。

○指導上の留意点

- (1) ICTや諸資料を活用して、ポリスにおける人々の生活の特徴を調べさせる。調べた内容をグループなどで共有させ対話的な学習場面をつくりながら展開する。
- (2) 考察する際には、他者の意見を取り入れながら多面的に事象を比較し、関連付けを行いながら展開をはかる。

○具体的な展開例

(1) 導入

- ア アテネの市街図やアポロン神の神託、アリストテレスの言葉などを紹介し、ポリスにおける人々の生活について気づいたことをあげさせる。
- イ 奴隷制度を例に、アテネとスパルタを比較し、ポリス社会の共通点と相違点に触れる。

(2) 展開

- ア 「ギリシアのポリスは、オリエントの都市国家とどのように異なっていたのだろうか。」を問いとして設定し、タブレットや資料集を利用しながらポリス社会の特徴を調べ、グループごとにまとめて表現させる。
- イ 「古代の民主政は、現代の民主主義とどのような点で異なっていたのだろうか。」を問いとして設定し、アテネの民主政を例にその特徴を調べさせ、現代と異なる点をグループ内で発表し合う。

(3) まとめ

- ア グループごとに考察した結果を発表させる。
- イ 各自、考察したことを文章で表現させる。
- ウ 本時の学習を振り返り、次時につなげる。